

看護部

『国際学会』

| | | | |
|---|---|---|--|
| 学 | 会 | 名 | : East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) Conference 2019 |
| 開 | 催 | 日 | : 2019. 1. 17-18 |
| 場 | | 所 | : シンガポール大学 |
| 演 | | 題 | : Extract practical effects and evaluation items by certified nurses who completed specific action training - Through nursing practice to inpatients with diabetes for treatment of other departments - |
| 演 | | 者 | : 高橋弥生 |

『国内学会』

| | | | |
|---|---|---|--|
| 学 | 会 | 名 | : 日本透析医学会 学術集会 総会 |
| 開 | 催 | 日 | : 2018年7月1日 |
| 場 | | 所 | : 兵庫医科大学 |
| 演 | | 題 | : 血液維持透析患者のフットケア介入によりどこまで予防できるか ～悪化に関する因子について～ |
| 演 | | 者 | : 発表者: 竹内真理子 共同研究者: 野田真由美、井上利利紗、池永美佳、高橋弥生 高野弘栄 |

| | | | |
|---|---|---|---------------------------------|
| 学 | 会 | 名 | : 第10回日本下肢救済・足病変学会 |
| 開 | 催 | 日 | : 2018年7月13日-14日 |
| 場 | | 所 | : ロイトン札幌 |
| 演 | | 題 | : 血液維持透析患者のフットケア～悪化に関連する因子について～ |
| 演 | | 者 | : 高野弘栄、竹内真理子、野田真弓、井上利利紗、高橋弥生 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学 | 会 | 名 | : 第22回日本看護管理学術集会 |
| 開 | 催 | 日 | : 2018年8月24日 |
| 場 | | 所 | : 神戸ポートピアホテル |
| 演 | | 題 | : 看護記録のイノベーションー超過勤務削減とチーム医療のための良質記録の実現ー |
| 演 | | 者 | : 水流聡子、渡邊千登世、井上真奈美、大森美保、須藤久美子、森松静、高木智美、中重敬子、高草木伸子 |

| | | | |
|---|---|---|--|
| 学 | 会 | 名 | : 第9回せいでい看護学会 |
| 開 | 催 | 日 | : 2018年9月8日 |
| 場 | | 所 | : アクトシティ浜松 |
| 演 | | 題 | : フィジカルアセスメント力・看護実践能力調査に基づいた教育システムの検討とその効果 |
| 演 | | 者 | : 高野弘栄、五十嵐ゆき江、鎌田佳子、高木智美 |

| | | | |
|---|---|---|---------------------------|
| 学 | 会 | 名 | : 日本糖尿病教育・看護学会 |
| 開 | 催 | 日 | : 2018年9月23日 |
| 場 | | 所 | : 水戸三の丸ホテル |
| 演 | | 題 | : 看護管理者として特定行為研修制度の活用を考える |
| 演 | | 者 | : 高木智美 |

| | | |
|-----------------------|--------|--|
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 20 回 日本骨粗鬆症学会 日 : 2018 年 10 月 26 日 所 : 長崎ブリックホール 題 : 大腿骨近位部骨折患者の手術後デイルーム利用状況調査 者 : 松本晴美、岸田俊二、小笠原祐美 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 20 回 日本骨粗鬆症学会 日 : 2018 年 10 月 26 日 所 : 長崎ブリックホール 題 : 大腿骨近位部骨折における術後せん妄発生状況の調査 者 : 小笠原祐美、岸田俊二、石渡歩、藪木真理、宮崎木の実 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 20 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2018 年 10 月 26 日 - 10 月 28 日 所 : 長崎ブリックホール 題 : 地域連携パスを用いた大腿骨近位部骨折後のデノスマブ継続率 者 : 木村弘美 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 52 回日本側弯症学会 日 : 2018 年 11 月 2 日 - 11 月 3 日 所 : 東京コンファレンスセンター・品川 題 : 側弯症装具装着時間に関する温度ロガーの信頼性 ～看護師が実際に装着した解析～ 者 : 木村弘美 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 52 回 日本側弯症学会 日 : 2018 年 11 月 2 日 所 : 東京コンファレンスセンター 題 : 側弯症患者、保護者へのインターネット情報収集の実態調査 者 : 宮崎美奈、小谷俊明、栗田茉那美、藪木真理、福田愛子、佐久間毅、 南昌平、中山敬太 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 13 回院内学会 日 : 2018 年 11 月 10 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール 題 : 外来処置室業務の専門部署への委譲により得られた効果 者 : 池永季世 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 日本腎不全看護学会 日 : 2018 年 11 月 11 日 所 : 長野県 題 : 当院血液透析患者の排便状況の現状と QOL に与える影響 者 : 吉田康代 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第 32 回 日本自己血輸血学会 日 : 2019 年 3 月 8 日 所 : 虎ノ門ヒルズフォーラム 題 : 若年に対する自己血貯血時の副作用軽減にガムによる咀嚼は有効か 者 : 小野加世子、小谷俊明、須藤洋子、上月理幸、南昌平、宮崎木の实 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 日本臨床知識学会学術集会 日 : 2019 年 3 月 9 日 所 : 京都大学医学部芝蘭会館 題 : PCAPS 導入前後の看護師の超過勤務時間について 者 : 高木智美、高野弘栄、別宮尚美、水流聡子 |

| | | |
|-----------------------|--------|--|
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 日本臨床知識学会学術集会 日 : 2019年3月9日 所 : 京都大学医学部芝蘭会館 題 : 急性期医療における構造化看護計画・記録導入プロセスと運用評価 者 : 高木智美、別宮尚美、高野弘栄、水流聡子 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 日本臨床知識学会学術集会 日 : 2019年3月9日 所 : 京都大学医学部芝蘭会館 題 : PCAPS 導入への取り組みー看護記録の質的評価と教育への活用 者 : 別宮尚美、高野弘栄、高木智美、水流聡子 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 日本臨床知識学会学術集会 日 : 2019年3月9日 所 : 京都大学医学部芝蘭会館 題 : PCAPS 看護コンテンツ整備の過程 者 : 別宮尚美、高野弘栄、高木智美、水流聡子 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 第3回日本臨床知識学会 日 : 2019年3月9日 所 : 京都大学 芝蘭会館 題 : ストーマ造設患者のPCAPS使用の現状と今後の課題 者 : 高野弘栄、別宮尚美、高木智美 |
| 学 開 場 演 演 | 会 催 | 名 : 千葉県緩和医療学会学術大会 日 : 2019年3月9日 所 : 成東文化会館のぎくプラザ 題 : その人らしく生きることを支える～終末期がん患者の希望支援～ 者 : 鈴木恵里 |

『講 義』

| | | |
|-----------------------|--------|--|
| 講 開 場 演 演 | 義 催 | 名 : 災害看護初期対応セミナー 日 : 2018年5月11日 所 : 千葉県救急医療センター 題 : 者 : インストラクター 森田千秋 |
| 講 開 場 演 演 | 義 催 | 名 : 龍谷大学大学院講義 日 : 2018年9月27日 所 : 京都府 龍谷大学 題 : かけがえのない いのちの物語 ～ビハラー病棟の現場から～ 者 : 石村和美 |
| 講 開 場 演 演 | 義 催 | 名 : 看護補助者教育責任者研修 日 : 2019年1月18日 所 : 千葉県看護協会 題 : 看護補助者体制整備に関する課題 者 : 宮崎木の実 |

『講 演』

| | | | |
|------------------|------------------|----------------------------|---|
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 真言宗豊山派研修会 : 2018年6月17日－18日 : 新潟県 : かけがえのない いのちの物語 ～ビハーラ病棟の現場から～ : 石村和美 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 佐倉地域包括支援センター介護者教室 : 2018年6月21日 : 佐倉地域包括支援センター : これって認知症？ : 高橋道彦 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 四街道小学校 PTA 研修 : 2018年6月28日 : 四街道小学校 : 熱中症の手当、けがの手当 : 森田千秋 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 下肢救済学会 学術集会 : 2018年7月13日－14日 : ロイトン札幌 : 透析療法を行っている患者のフットケアおよび特定行為 : 高橋弥生 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 第66回オンコロジーカンファレンス 緩和ケアスキルアップセミナー : 2018年8月1日 : 東邦大学医療センター佐倉病院 : 当院における緩和ケアチームの取り組み : 竹澤英恵 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 浄土真宗本願寺派札幌教区研修会 : 2018年8月18日－19日 : 北海道 : かけがえのない いのちの物語 ～ビハーラ病棟の現場から～ : 石村和美 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 看護管理研修 看護職副院長・看護部長 経営管理コース : 2018年9月7日 : (株) ホギメディカル 本社ホール B1 : 病床機能変更における看護マネジメント : 高木智美 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 日本糖尿病教育・看護学会 学術集会 : 2018年9月23日－24日 : 水戸 三の丸ホテル : 特定行為研修受講前後の活動について : 高橋弥生 |
| 講 開 場 講 | 演 催 演 者 | 会 名 日 所 名 者 | : 穂高病院教育委員 : 2018年10月16日 : 松本市穂高病院 : 急変対応 : 森田千秋 |

| | | | |
|---------------|-------------|----------------------------|--|
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 骨粗鬆症リエゾン Web フォーラム : 2018年10月17日 : 東京六本木スタジオ : 地域連携における骨粗鬆症マネージャーの役割 : 宮崎木の実 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 千代田中学校 PTA 研修 : 2018年11月13日 : 四街道 千代田中学校 : AEDの使い方 応急手当 : 森田千秋 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 多職種連携アプローチセミナー : 2018年11月19日 : スターツ幕張ビル : 2次骨折予防に向けたリエゾンサービス : 宮崎木の実 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : クレシウス講演 : 2018年12月22日 : 東京医科歯科大学 : 特定行為を活用した糖尿病足病変の治療とケア : 高橋弥生 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 日本音楽療法学会関東支部 第4回千葉県県別講習会 : 2019年2月10日 : 千葉県 : 緩和ケアにおける音楽療法の役割 : 石村和美 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 医療マネジメント学会 学術集会東京支部 : 2019年2月11日 : 医療福祉大学 赤坂キャンパス : 医療チームの働き方改革 : 高橋弥生 |
| 講演 開場 講 | 演 催 演 | 会 名 日 所 名 者 | : 船橋緩和ケアセミナー : 2019年3月26日 : クロス・ウェーブ船橋 : 当院における緩和ケアチームの取り組み : 竹澤英恵 |

『会議』

| | | | |
|-------------|---|-------------|---|
| そ 日 氏 | の | 他 付 名 | : 公益財団法人日本医療機能評価機構 評価部会部会員 : 2017年4月1日から2019年3月31日まで : 高木智美 |
| そ 日 氏 | の | 他 付 名 | : 千葉県看護協会印旛地区部会 副地区部会長 : 2018年6月1日から2019年5月31日まで : 高木智美 |

- その
日
題
氏
- の
- 他 : 日本看護協会 執筆
付 : 2018年6月
名 : 特定行為研修を修了した認定看護師の実践事例
名 : 高橋弥生
- その
場
氏
- の
- 他 : 公益社団法人 千葉県看護協会 千葉県ナースセンター運営委員会
役員
所 : 2018年7月1日から2020年6月30日まで
名 : 高木智美
- その
日
場
題
氏
- の
- 他 : 会議
付 : 2018年7月3日
所 : 佐倉市役所
名 : 2018年度第1回認知症対策検討会
名 : 高橋道彦
- その
日
題
氏
- の
- 他 : 特定行為に関する調査協力 (厚生労働省)
付 : 2019年1月
名 : 特定行為研修修了者の活動内容と成果について
名 : 高橋弥生

『会 議』

- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 千葉県看護協会印旛地区部会 地区部会役員会
日 : 年8回
所 : 佐倉厚生園病院
者 : 高木智美
- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 認定看護師・特定行為研修カリキュラム作成
日 : 年4回
所 : 日本看護協会 清瀬看護研修学校
者 : 高橋弥生
- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 日本糖尿病・教育看護学会 学術集会 企画委員
日 : 年6回
所 : 千葉大学
者 : 高橋弥生
- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 第38回佐倉朝日健康マラソン大会第2回実行委員会議
日 : 2019年2月13日
所 : 佐倉市役所
者 : 高木智美
- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 認定看護師・特定行為研修カリキュラム作成
日 : 年4回
所 : 日本看護協会 清瀬看護研修学校
者 : 高橋弥生
- 会
開
場
出
- 議
催
席
- 名 : 日本糖尿病・教育看護学会 学術集会 企画委員
日 : 年6回
所 : 千葉大学
者 : 高橋弥生

| | | |
|------------------|-------------|---|
| 会 開 場 出 | 議 催 席 | 名 : 公益社団法人 千葉県看護協会 千葉県ナースセンター運営会議 日 : 2018年8月10日 所 : 千葉県看護協会 者 : 高木智美 |
| 会 開 場 出 | 議 催 席 | 名 : 平成30年度 印旛地域・職域協議会 日 : 2019年1月22日 14:00 ~ 15:30 所 : 佐倉市保健所 者 : 高木智美 |
| 会 開 場 出 | 議 催 席 | 名 : 第38回佐倉朝日健康マラソン大会第2回実行委員会議 日 : 2019年2月13日 所 : 佐倉市役所 者 : 高木智美 |
| 会 開 場 出 | 議 催 席 | 名 : 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会評議委員会 日 : 2019年2月23日 所 : 大阪国際会議場 者 : 高野弘栄 |

『研 修』

| | | |
|-----------------------|------------------|---|
| 研 開 場 講 講 | 修 催 義 師 | 名 : ICLS 日 : 2018年6月3日、9月30日、12月2日 所 : 聖隷佐倉市民病院 名 : ICLS 研修 名 : 森田千秋 |
| 研 開 場 講 講 | 修 催 義 師 | 名 : 教育委員研修 日 : 2018年8月25日、9月21日 所 : 聖隷佐倉市民病院 名 : フィジカルアセスメント研修 名 : 森田千秋 |
| 研 開 場 講 講 | 修 催 義 師 | 名 : 緩和ケア研修会 日 : 2018年10月28日 所 : 新潟県 名 : 疼痛事例検討、コミュニケーション (ファシリテーター) 名 : 石村和美 |
| 研 開 場 講 講 | 修 催 義 師 | 名 : 教育委員会 日 : 2018年11月17日 所 : 聖隷佐倉市民病院 医局会議室 名 : フィジカルアセスメント研修・応用編 がん化学療法看護、有害事象について 名 : 高林菜穂子 |
| 研 開 場 講 講 | 修 催 義 師 | 名 : NST 研修 日 : 2018年11月19日 所 : 聖隷佐倉市民病院 名 : がん化学療法看護と栄養について 名 : 高林菜穂子 |